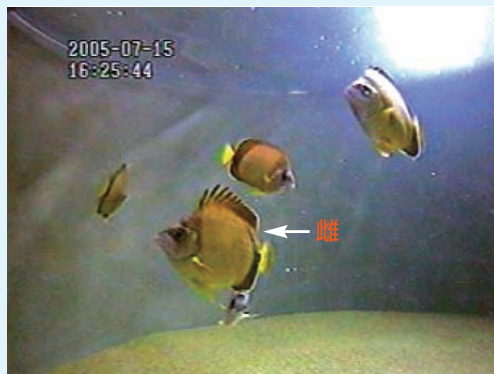


シラコダイの繁殖行動を産卵期の7月にビデオカメラで観察しました。産卵は16~20時に行われ、その多くは17~18時半に集中していました。産卵行動は、腹部の大きな雌1尾を複数の雄が追尾している最中に、雌が猛スピードで泳ぎはじめ、その直後に放卵と放精がほぼ同時に行われるというものでした。産卵後、シラコダイが何かを盛んについばむような行動が観察されました。よく見ますと、産み落とされた卵を食べていることが分かりました。ここで紹介した内容の映像は、海生研ホームページでご覧になることができます。



産卵5秒前のシラコダイ雌の様子

財団法人海洋生物環境研究所は、発電所の取放水等が海の環境やそこに生息する生物に与える影響を科学的に解明する中立的な調査研究機関として、農林水産省、経済産業省、環境省の共管のもと、昭和50年に設立されました。

これまで大規模発電所の取放水が生物に及ぼす影響の解明を中心に、食の安全・安心や海生生物の保護に係わる海洋環境中の微量化学物質や放射能の実態把握等の調査研究を国や民間からの委託をうけて実施しております。

海の豆知識 第28号

平成18年7月 発行

発行所

財団法人 海洋生物環境研究所

事務局 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-29 帝国書院ビル5階 ☎(03) 5210-5961
中央研究所 〒299-5105 千葉県夷隅郡御宿町岩和田300 ☎(0470) 68-5111
実証試験場 〒945-0017 新潟県柏崎市荒浜4-7-17 ☎(0257) 24-8300

海の豆知識に関するお問い合わせは、事務局までお願いします。
<ホームページ> <http://www.kaiseiken.or.jp/>

かいせいけん

海の豆知識

Vol.28

★★★ 魚のことわざ ★★★



財団法人 海洋生物環境研究所

魚のことわざ

(その26)

—ヒラメ—

海とその生物にまつわる^{ことわざ} 諺や格言についてお話し
しましょう。

今回のテーマは鰾(ヒラメ=カレイ目ヒラメ科ヒラ
メ属)です。

英語では Bastard halibut または Olive flounder
と呼ばれる。体は楕円形で著しく側偏し両眼とも左体
側部にあり、体長は70cmに達する。北海道から九州
に至る各地の沿岸域の水深200m以浅の岩礁域周辺
の砂泥底に生息する。

ヒラメ、カレイ類は周囲の環境に合わせて体色を変
化させることができる。このメカニズムは、まず視覚
によって周辺の海底の色調を認識することに始まり、
そののち、体表の色素細胞を周囲の色調に同調させる
のである。主な漁法は、刺し網、底曳き網、定置網な
どで漁獲される。高級魚で成長も早いため、各地で養
殖や種苗生産、放流が盛んに行われており、8,000t
前後の生産量がある。すべて生鮮向けに氷冷・生鮮出
荷される。特に活魚としての人気が高く料理店などで
は生簀や水槽から直接とりあげて姿造りや薄造りの刺
身に調理されている。鰾の付け根の肉「縁側」は取れ
る量も少ないので鮨種としても高級品である。

1



ひらめ えんがわ
「鰾の縁側」

カレイやヒラメの類は背・腹鰭の付け根部分(担鰭
骨=タンキコツ)に、脂肪・ゼラチン質が蓄積していて一
番旨い。魚体の端に当たるので「縁側」と呼ばれている。



2



ひらめよんじゅうごちにじゅう
「鰾四十鰯二十」

ヒラメやコチ釣りでは生き餌(主にイワシ)を使うの
で、食い込みに時間が掛かる。そこで最初の魚信(ア
タリ)から暫く待って、十分飲み込んだ頃合いを読んで
合わせる。早合わせをすると餌がすっぽ抜けしてし
まう。そのコツを説いた言葉だが、実際には「鰾十五
鰯五」くらいの間合いでいい。「鰾はタバコを一服つけ
てから」とも言う。

3



あさねぼう ひらめ つ
「朝寝坊に鰾は釣れない」

ヒラメの釣期は一般に10月から翌年の1月までで
ある。1日のうちでは日の出前後から数時間が勝負。
陽が高くなったら余り釣れない。従って、寒がり屋で
朝無精者には不向きな魚と言える。